

北信濃里山通信 vol.18

2014年10月26日発行

巻頭言 「地域連携による環境保全と資源活用を考える」

事務局長 福本匡志

10月19日、黒岩山保全協議会で行っている森林の伐採刈り払い整備作業に参加した。黒岩山は国の天然記念物にも指定され、定期的な整備が必要となっているが、整備作業は協議会で年回4回、7月～10月の月1回実施している。

今回は本年の最終で、黒岩山、桂池からの登山口周辺の整備を行った。作業は林内の間伐や林床に生えるササなどの刈り払いで、林内の空間確保や林床への日射量の向上などが見込まれ、この地に生息するギフチョウの飛翔活動や食草の生育など、その保全にも有効となっている。



森林整備作業の様子



整備後の道路脇の山斜面

午前9時に協議会の方々と作業を開始して、藪となった林内を刈り払い、伐採した雑木などを集積、雑然とした林も見映えがよくなっていく。作業中のこの日も信越トレイルを徒歩で巡る方々が見受けられ、整備作業は観光地（環境資源）の保全としても意義深いものであるとあらためて感じた。

午後3時に作業を終了、伐採木から山キノコのムキタケを収穫、キノコ汁でおいしくいただき、充実した1日を終えることができた。

各所で活用が模索されている地域環境資源は、森林をはじめ、草原・田園・・・等の環境整備など保全活動により産み出されるもので、生物多様性の維持・向上にもつながると思う。

飯山市では、地域住民による地域の生物多様性に対する「意識」、「自慢」、「未来」、「課題」を共有することをめざし、地域連携保全活動を進めようとしているところで、その計画は環境省ホームページでも紹介されており、今後の取り組みが注目されている。

http://www.biodic.go.jp/biodiversity/about/renkeisokushin/_case/iyama.html

市内でも各所・各団体で活動が行われているが、当会でも様々な方々と理念・価値観を共有、地域連携を深めながら、里山の環境保全と資源活用を進めていければと考える。

お知らせ

里山再生活用プロジェクト：戸狩カヤ刈りワーキング

「わたしをかや刈りに連れてって in 戸狩温泉スキー場」の開催
～かやを刈って・使って、幻のチョウ・オオルリシジミがゲレンデに舞って・・・～

昨年は降雪のため実施できませんでしたが、オオルリシジミ生息地である草原環境を保全し、そこに自生するススキ類・カヤを収入源（会の活動資金に・・・）とする本格活用をめざすため、カヤ刈り作業を行います。

「カヤ」は、古民家修復用の茅葺き屋根の素材として需要があり、今回採取した「カヤ」も業者さんに買い取っていただきます。

当日は、茅葺き屋根を扱う「小谷屋根」の職人さんにもお越しいただき、刈り取り作業の指導やかヤの需要、かヤの品質・使われ方などについてお話しいただきます。

参加者には慰労として、昼食（おにぎり・キノコ汁）をふるまい、「戸狩温泉利用券」を進呈します。
作業は人手がかかりますので、多くの方に御参加いただきますようお願いいたします



日時及び集合場所（作業場所）

日時 平成26年11月9日（日）9:30～13:00（9:00～集合・受付）
集合場所 戸狩温泉「暁の湯」駐車場（9:00集合、その後作業場所に移動）
作業場所 飯山市戸刈スキー場・とんだいらゲレンデ（ゲレンデ脇のススキ自生地で作業）

日程

9:00 集合（「暁の湯」駐車場）、受付、資料等配布
9:30 開会・日程説明など
9:32 主催者あいさつ
9:35 カヤとその利用についてのおはなし
9:45 作業説明、作業班分け（刈り取り、選別、結束、運び出しなど分担）
9:50 作業開始（途中、休憩を10分程度）
12:20 作業終了、収穫したカヤの講評など
12:30 閉会・昼食（参加者に「おにぎり」と「キノコ汁」を用意）
13:00 解散

- ※ 作業に適した靴・服装で参加してください。刈り取りは、鎌による手刈りですが、一般の参加者には選別や結束などを行っていただく予定です。
- ※ 募集人員は50名程度。参加を希望される方は、10月31日（金）までに飯山市公民館内事務局（TEL：0269-62-3342）へ申し込んでください。
- ※ 中止すべきような悪天候が予想される場合は、前日夕方までに連絡します。

開催者

主催：北信濃の里山を保全活用する会

共催：長野県NPOセンター・日本NPOセンター／信州大学教育学部エコキャンパス委員会

後援：飯山市教育委員会／飯山市太田地区公民館／戸狩観光協会

協賛：（株）損保ジャパン日本興亜

協力：戸狩温泉スキー場（株）、（株）小谷屋根、（株）修景事業

・オオルリシジミ生息地の環境整備について

オオルリシジミ生息地の環境整備を、以下のとおり実施します。カラマツやアカマツ、コナラの幼木やタニウツギなどの灌木が繁茂している場所があり、木が大きくなる前の早めの伐採作業を行いたいところです。

また、生息地の草原環境維持のほか、モニタリング調査や観察会などに利用する歩道の確保も必要となっています。是非とも御参加、御協力をお願いします。

日 時 平成26年11月15日（土）9:00～15:00

集合場所 9:00に飯山市公民館前とします。
途中から参加される場合は、現地へ直接お越しください。

作業内容 保護区域設営ロープ及び看板の撤去
刈り払いによる歩道の整備、灌木類の伐採作業による草原環境維持
クララの採種作業・・・など

その他 昼食は各自で用意いただき、作業に適した服装でお越しください。
雨天・積雪の場合は、翌日16日に順延しますが、両日とも天候不良の場合は、中止とします。

活動報告など

事務局

・オオルリシジミ放蝶場所周辺へのクララの植栽

8月23日に、オオルリシジミの試行的放蝶を行っている戸狩地区において、定着の安定化を検討するため、食草・クララの植栽を行いました。クララは昨年6月に挿し木で増殖したもので、苗の草高は70cmくらいに生長し、植栽までの生育期間短縮に、挿し木の有効性などが確認できました。

当日の参加者5名でしたが、好天の中、オオルリシジミ放蝶地から下方の草地を整備し、約80株のクララの苗を植栽しました。

その後、10月19日に植栽した現地を見たところ、活着は良好で特に問題なく、越冬もできそうな感じです

今後、放蝶したオオルリシジミの定着の安定化や、生息範囲の拡大につながるか、見守りたいと思います。



植栽したクララの苗と作業の様子

・ 本年のクララの挿し木

今年のクララの挿し木は、黒岩山保全協議会の田村さんにも御協力いただき、7月15日に実施しましたが、10月現在で苗の活着・生存は2割程度（約8割は枯死）と思わしくない状況です。昨年は6月下旬に実施し、高い活着・生存率でしたが、今年は挿し木の時期が遅くなったことが影響し、うまくいかなかったように思われます。

クララも7月以降は生殖生長（花や実、種が育つ生長）が盛んとなり、栄養生長（葉や茎、根など株を大きくする生長）が抑えられ、この時期では挿し木の発根・生長が低下するようなことが考えられます。

クララの挿し木にあたっては、その時期にも留意する必要がありそうです。



今年のクララの挿し木、10月の状況。
葉のある苗はまばらで、枯死した苗が多い・・・

・ 長野県版レッドリストの改訂

「長野県版レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生生物～」が発行されてから10年が経過し、その後の環境変化をふまえ、該当種のリスト（レッドリスト）の見直しなど、改訂作業が行われています。

改訂には委員会が組織され、専門委員として当会の井田会長（植物生態）や田下会員（蝶）、事務局の福本（トンボ）も関わっています。植物編の改訂リストが今年4月にまとめられ、現在は、動物編のリストの改訂案が作成され、検討を行っています。

オオルリシジミは保護活動の成果もあり、絶滅危惧ⅠB類のままですが、木曾町に生息する草原性の蝶・チャマダラセセリの絶滅危惧のランクがⅠA類（絶滅の危険性が最も高い）に引き上げられるなど、生息環境（里山の草原）を含め、その保全対策が急務となっていることがうかがえます。

動物編改訂案のリストは県ホームページなどで公開され（県庁や県合同庁舎でも閲覧可能）、県民の方々から11月10日まで意見募集（パブリックコメント）を行っていますので、関心のある方は、改訂案リストを御覧のうえ、県庁自然保護課まで御意見をお寄せいただければと思います。

※「長野県版レッドリスト（動物編）の改訂（案）について」：ホームページURL
<http://www.pref.nagano.lg.jp/shizenhogo/kurashi/shizen/hogo/hogo/redrist-doubutsu-iken.html>

編集後記

東御市の「北御牧のオオルリシジミを守る会」が、東御市長表彰を受賞し、10月3日にその祝賀会が開催され、事務局の福本が出席してきました。当地区では、オオルリシジミの保護活動を開始してから10年が経過し、住民・学校・企業・行政が連携した地道な活動の継続が高く評価されたものと感じます。会長の小山剛さんは、稲作経営を行う農家の方ですが、今年は地元の小学校でオオルリシジミについての出前授業も行われたそうで、地に着いた活動は見習いたいものです。

当会の今年の活動も終盤、カヤ刈り、環境整備・・・雪囲いなど冬の準備で忙しい時期かと思いますが、あらためて御参加をお願いします。

発行者：北信濃の里山を保全活用する会	会長 井田秀行
事務局：〒389-2253	飯山市大字飯山1 4 3 6 - 1
	飯山市公民館内
TEL：0269-62-3342	FAX：0269-62-5940
E-mail：kouminkan@city.iiyama.nagano.jp	
編集者・事務局長：福本匡志	